

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	富士たまご株式会社 農場建設工事	階数	地上2F
建設地	静岡県富士宮市根原字宝山47-6	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、防火地域指定なし	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,450時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年2月 予定	評価の実施日	2019年1月21日
敷地面積	152,691 m ²	作成者	西川学
建築面積	6,319 m ²	確認日	2019年1月23日
延床面積	9,570 m ²	確認者	齋藤 卓哉

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.5 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.0

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.6

3 設計上の配慮事項		
総合	耐用年数高い材料を使用し、ライフサイクルコストを低減している。また断熱性能が高いため省エネルギー性が高い。	その他 0
Q1 室内環境	ブラインドに庇、スクリーンを組合せてガラスを制御し、内装材F☆☆☆☆を採用している。大きな開口部を設けている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	断熱性の高い外壁・断熱材の採用をしている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ は排出率が参照値にたいして93%
Q2 サービス性能	リフレッシュスペース+自動販売機等設置している。耐用年数が優れた材料を採用しているし、また耐用年数の高い配管材料を採用している。1F階高:4.5m, 2F:3.8mで空間のゆとりが確保している。	
LR2 資源・マテリアル	節水コマが付いている節水型便器を用いている。グラスウール断熱材を使用している。LGSを使用している。OAフロアを使用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される